RTC Builder - 整備 #897

[1.0.0版検証] 独自型IDLを使てのDataPort定義する際のヘッダファイル

2009/08/21 15:51 - 匿名ユーザー

ステータス:	終了	**開始日:**	2009/08/21
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	ta	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

RTC.xmlに手入力(RtcBuilderで現在編集が不可のため)で、
「IIS::TimedPosition」など入力(同ディレクトリ内に"IIS.idl"ありその中でIISインタフェースを定義している場合)して、
独自にMakefileの修正やヘッダファイルの修正を今まで0.4.2では行っていましたが、
今回、1.0.0はgenerateさせると、「#include <rtm/idl/IIS.h>」がヘッダファイルに追加されており、
makeをすると、「rtm/idl/IIS.h: No such file or directory」とエラーになってしまう。

事前処理が必要？

ちなみに、1.0.0でも、上記をコメントアウトして、Makefile修正とヘッダファイル内で、IIS関連のstub/skel/hhファイルなどをインクルードしてmakeするとOKとなっている状態。

履歴

#1 - 2010/02/08 11:51 - ta

- ステータス を 新規 から 担当 に変更

- 担当者 を ta にセット

- 進捗率 を 0 から 80 に変更

Windows版の場合，OpenRTM-aistで標準で規定されているデータ型については，デフォルトで読み込む形に修正させて頂きました(Linux版については要検討)
また，標準データ型以外が指定されている場合には，該当IDLファイルをコピーし，一緒にコンパイルする形に修正させて頂きました(Eclipse3.4版にて修正)

#2 - 2010/02/15 10:20 - ta

- ステータス を 担当 から 解決 に変更

- 進捗率 を 80 から 100 に変更

#3 - 2010/06/01 12:11 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更